

平成29年2月27日

日本貨物鉄道株式会社

2月23日に室蘭線 北入江信号場構内で 発生した貨物列車脱線事故について

平成29年2月23日午前3時59分に室蘭線 北入江信号場構内で発生しました貨物列車脱線事故につきまして、J R北海道ならびに当社をご利用頂いているお客様、及び関係の皆様多大な御迷惑をお掛けしましたことを、深くお詫び申し上げます。

今回の事故の原因につきましては、現在、国土交通省運輸安全委員会において調査中であり、当社としてはその調査にJ R北海道と連携して、引き続き全面的に協力をしてまいります。

なお脱線した機関車につきましては一部が破損しており、破損部分の部品の一部が線路上で発見されております。

当該部品と今回の事故との関係につきましては現在のところ調査中ではありますが、脱線した機関車と同じ部品を使用している同形式機関車47両については、23日中に全て点検を終了し異常がないことを確認しております。また、同様の部品を使用しております全国の他形式機関車266両についても、緊急に点検を実施し、昨日夕方までに全車異常がないことを確認致しました。

今後、当社としても原因究明に努め、また事故原因の特定を待たずとも、今回の事故の要因となる可能性がある事柄に対して、出来る限りの対策を行ってまいります。